

漆原啓子デビュー 40周年記念 Vol.2

漆原啓子

円熟の漆原啓子が満を持して挑む、
デビュー40周年記念リサイタル第2弾

Keiko Urushihara & Jacob Leuschner

ヤコブ・ロイシュナー

デュオ・リサイタル

Duo Recital

Program

モーツァルト:
ヴァイオリン・ソナタ 第23番 ニ長調 K.306

Wolfgang Amadeus Mozart :
Sonata for Piano and Violin in D Major, K. 306

ブゾーニ:
ヴァイオリン・ソナタ 第2番 ホ短調 Op.36a

*当初の予定から演奏曲目が変更となりました。
Ferruccio Busoni :
Sonata for violin and piano in E Minor, Op.36a

ベートーヴェン:
ヴァイオリン・ソナタ第9番
「クロイツェル」イ長調 Op.47

Ludwig van Beethoven :
Sonata for piano and violin And Piano
No.9 In A Major, Op. 47 - "Kreutzer"

[ピアノ]
ヤコブ・
ロイシュナー
Jacob Leuschner

[ヴァイオリン]
漆原啓子
Keiko Urushihara
©谷口大輔

2022.

11/9 (水) 19:00開演
(18:15開場/21:00終演予定)

HAKUJU HALL

19:00p.m., Wednesday, November 9, 2022 at Hakuju Hall

全席指定 ¥5,000 学生席¥3,000

※チケット料金には消費税が含まれております。※学生席および特別割引料金についての詳細は裏面をご覧ください。※先行発売などで満席となった場合は、以降発売されない場合があります。

[お申込み・お問合せ]

ジャパン・アーツぴあ

0570-00-1212 www.japanarts.co.jp

Hakuju Hall オンラインチケット予約

<https://hakujuhall.jp>

◎チケットぴあ t.pia.jp (Pコード:223-688)

◎イープラス eplus.jp

◎ローソンチケット l-tike.com (Lコード:35317)

[ジャパン・アーツぴあオンラインチケット8/6(土)]

主催:ジャパン・アーツ 共催:Hakuju Hall / 株式会社 白寿生科学研究所

好評
発売中

ヤコブとはドイツの音楽祭で出会ってから、
日本とドイツの各地で共演を重ねました。
そして、3年前に、モーツァルトのヴァイオリンソナタ全曲の録音をして、
音楽の絆をさらに深めました。
今回は、コロナ禍を乗り越えてようやく、
3年ぶりにヤコブとコンサートができることを心から嬉しく思います。

ドイツとドイツに繋がりのある作曲家に焦点をあてた
プログラムでおくる、デビュー40周年シリーズの第二回は、
心から信頼するヤコブとともに、
音楽の素晴らしい世界をお楽しみいただきます。
—— 漆原 啓子

Keiko Urushihara & Jacob Leuschner

漆原啓子 (ヴァイオリン) Keiko Urushihara, Violin

日本を代表するヴァイオリニスト。2021年にはデビュー40周年を迎えた。
1981年東京藝術大学付属高校在学中に、第8回ヴィニャフスキ国際コンクールに於いて最年少18歳、日本人初の優勝と6つの副賞を受賞。その翌年、東京藝術大学入学と同時に本格的演奏活動を開始。1986年、ハレー・ストリング・クァルテットとして民音コンクール室内楽部門で優勝並びに斎藤秀雄賞を受賞。これまで国内外でのツアーの他、TV出演、海外主要音楽祭、マスタークラスなどに多数出演。また、V.スピヴァコフ、E.ルカーチ、J.ピエロフラーヴェック等の指揮者や、ハンガリー国立響、スロヴァキア・フィル、ウィーン放送響等のオーケストラと共演し賛辞を浴びた。
CDは数多くリリースしており、J.S.バッハの無伴奏CD(日本アコースティックレコーズ)がレコード芸術特選盤に選ばれた。また、漆原朝子との録音「無伴奏ヴァイオリン・デュオ」(日本アコースティックレコーズ)は文化庁芸術祭レコード部門優秀賞を受賞。2017年には、ヤコブ・ロイシュナーと「モーツァルト:ヴァイオリンとピアノのための作品全集」をリリースし、レコード芸術特選盤に選ばれた。
漆原啓子を中心となり結成した「ひばり弦楽四重奏団」では、ベートーヴェン弦楽四重奏曲の全曲演奏を活動の主軸とした長期プロジェクトを開始。常に第一線で活躍を続け、安定した高水準の演奏は音楽ファンのみならず、指揮者、オーケストラ・メンバー等の音楽家の間でも非常に高い信頼を得ている。現在、国立音楽大学客員教授、桐朋学園大学特任教授。

ヤコブ・ロイシュナー (ピアノ) Jacob Leuschner, Piano



1974生まれ。ドイツを代表するピアニストの一人。これまでにモーツァルト、ベートーヴェン、シューベルトのピアノ・ソナタ全曲演奏を何度も行っている。これまでに15枚のCDを録音し、非常に高い評価を得ている。最新盤は2019年にベートーヴェンのディアベリ変奏曲(2019年)。現在、デトモルト音楽大学の教授で教鞭を取るなど、世界中でマスタークラスを行っている。ロヘルムート・バルト、ミシェル・ベロフ、コンラート・エルザー、レナード・ホカンソンに師事。主要なピアノ・コンクールにおける数々の受賞が、彼の芸術的評価を証明している。

漆原啓子デビュー40周年記念 Vol.3 (最終回)

漆原啓子・野平一郎 デュオ・リサイタル

2023.3/11(土)14:00開演 会場:東京文化会館 小ホール

ドビュッシー:ヴァイオリン・ソナタ
プーランク:ヴァイオリン・ソナタ
野平一郎:委嘱作品(世界初演)
フォーレ:ヴァイオリン・ソナタ 第1番 Op.13

11/9
一般発売

[特別割引チケットのご案内]

*ジャパン・アーツびあホールセンター及びジャパン・アーツびあオンラインチケットで受付
◎学生席 ※社会人学生を除く公演当日25歳までの学生が対象です。公演当日入口または窓口にて学生証を拝見させていただきます。学生証が無い場合は一般料金との差額を頂戴いたします。
◎車椅子の方は、本人と付き添いの方1名までが割引になります。(ジャパン・アーツびあホールセンターのみで受付)

〈次のことをあらかじめご承知の上、チケットをお求め下さいませ。〉

①やむを得ない事情により、曲目・曲順等が変更になる場合がございます。②公演中止の場合を除き、お求め頂きましたチケットのキャンセル・変更等はできません。③いかなる場合も再発行できません。紛失等には十分ご注意ください。④演奏中は入場できません。⑤未就学児の同伴はご遠慮下さい。なお就学児以上の方もご入場には1人1枚チケットが必要です。⑥全指定席です。指定の座席にてご鑑賞下さい。⑦場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は、固くお断りいたします。⑧ネットオークションなどによるチケットの転売は、トラブルの原因になりますのでお断りいたします。⑨他のお客様のご迷惑となる場合、主催者の判断でご退場いただく場合がございます。⑩公演実施の可否は新型コロナウイルス感染状況を極めて慎重に判断させていただきます。

Twitterでフォローする

@japan_arts